

埼玉県生協連メールマガジン

Information

2023.8 発行

避難所の運営

特性に応じた配慮

さいたま市では

さいたま市における資機材等の確保

各避難所等の備蓄物資や、災害時支援の協定を締結している各団体への要請などを通じて、避難所運営に係る必要資機材等を調達する。

備蓄物資

- 食料（粉ミルク、液体ミルク、おかゆ）
- コミュニケーション、案内用ツール（聴覚障害者用支援ボード、多言語表示シート）
- 生活用品（哺乳瓶、オムツ、生理用品）
- その他資機材（車いす、車いす用組立て式トイレ簡易テントなど）

協定による要請など

- 段ボールベッド、簡易テント、間仕切り



7/27 開催 第1回災害対策委員会を開催しました。今回の委員会では、昨年の委員会で要望の強かったさいたま市の防災対策について、さいたま市担当課より講師をお招きし、委員以外にも参加を呼びかけて学習会を行いました。

7/30 開催 第38回埼玉県原爆死没者慰霊式では、熊谷高校の生徒が平和の誓いを原爆犠牲者に捧げました。埼玉県生協連は、埼玉県内の様々な団体と一緒に埼玉県原爆死没者慰霊式の運営をサポートしています。

埼玉県生協連および会員生協の取り組みと埼玉県生協連の7月度のまとめを、PDF 配信いたします。ぜひご覧ください。

- 埼玉県生協連 2023年7月度まとめと今後の課題
- 埼玉消費者被害をなくす会7月度まとめと今後の課題
- 学習会・交流会日程およびテーマ一覧
- 埼玉県生協連日誌と予定

co-op 埼玉県生活協同組合連合会



埼玉県生協連 2023年7月度まとめと今後の課題

2023年8月1日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 第2回理事会

7月20日、第2回理事会を開催しました。2023年度活動委員会委員長および災害対策委員会委員長ならびに大学生協部会長の選任について、2024年度埼玉県予算編成および行政執行に関するご要望についての2つの議決を行いました。

(2) 第1回常務理事会

7月13日(木)、第1回常務理事会を開催しました。第2回理事会の議案審議などを行いました。

(3) 第1回災害対策委員会

7月25日(木)、第1回災害対策委員会を開催しました。前半ではさいたま市の職員を講師に「災害時におけるさいたま市の体制・対応について」と題して学習会を実施しました。後半では2023年度の災害時の体制の確認と、九都県市防災訓練についての協議を行いました。

(4) 役職員研修会

7月20日、2023年度役職員研修会(埼玉県補助事業)を開催しました。今年度は介護保険について、制度の成り立ちから現在の状況、当事者として考えなければならないことを中心に村城正さん(一般社団法人全国コープ福祉事業連帯機構代表理事)を講師にお迎えし学びました。また、後半では医療生協さいたまが県内で展開している介護保険事業、小規模多機能施設での実践報告をいただきました(別紙1)

(5) 第1回埼玉県と県生協連との定期協議

7月25日、埼玉県と埼玉県生協連との第1回定期協議を開催しました。埼玉県から、2022年度生協指導検査実施状況の要点および2023年度の対象生協について報告がありました。生協連からは「2024年度埼玉県予算編成ならびに行政執行に関する要望」を提出し、懇談を行いました(別紙2)。

(6) 第38回埼玉県原爆死没者慰霊式

7月30日(日)、第38回埼玉県原爆死没者慰霊式が、被爆者やご遺族、来賓、実行委員会団体代表者など130人が参列して開催されました。式典では県内在住の被爆者75人を追加した1968人の死没者名簿が奉納されました。当日は、健康面から会場に参列できない被爆者など30人がライブ中継を視聴しました(別紙3)。

(7) 広報・コミュニケーション

「埼玉の生協2023」「写真ニュース夏号」を7月10日に発行しました。

埼玉の生協2023 https://www.skenren-coop.jp/06_sokuho/pdf/saitama2023.pdf

写真ニュース夏号 https://www.skenren-coop.jp/06_sokuho/pdf/23_vol186.pdf

2. 分野の取り組み状況

(1) 7月3日、第2回埼玉まるごとヘルスチャレンジ2023実行委員会を開催し、開催要項、報告フォーム、今後のスケジュールなどについて話し合い、今年度はチャレンジ報告とは別に、健康情報をメールマガジンで配信することを確認、登録のよびかけも行うこととしました。チャレンジ期間は例年通り9月~12月とします。

(2) 7月25日、9月9日に開催する埼玉県生協連ピースフォーラムに関する打合せを、会員生協で平和の活動を担当する組合員理事・事務局が出席し行いました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

- ① 埼玉県消費生活功労者表彰の推薦をおこないました（生活協同組合、埼玉消費者被害をなくす会、埼玉県消費者団体連絡会）。
- ② 埼玉消団連あてに、埼玉県魅力ある農業・農山村づくり検討委員会委員推薦の要請があり、8月度幹事会で協議することとしました。

(2) 埼玉消団連

- ① 7月度幹事会を開催し、第59回埼玉県消費者大会関連と県内消費者団体全体研修会の進め方などについて話し合いました。
- ② 7月18日、第59回埼玉県消費者大会プレ学習会「信じる人、信じない人の心理 ～消費者被害を心理学から考える～」を開催、立正大学教授西田公昭さんを講師に、会場51人、Zoom75人 計126人が参加しました（別紙4）。同日午後、第5回実行委員会を開催し、全体会での役割分担やオープニング、実行委員会報告などについて話し合い、分科会は「食・農業」「環境・エネルギー」の2つのテーマに分かれて、内容や助言者の候補について話し合いました（別紙5）。
- ③ 第62回全国消費者大会第1回実行委員会に参加し、今後の話し合いの進め方について確認し、2024年3月9日（土）、オンライン開催（実参加若干）となりました。

(3) 諸団体

- ① 7月5日、第38回埼玉県原爆死没者慰霊式第4回実行委員会が開催され、スタッフの役割分担、会場レイアウトなどについて、話し合いを行いました。終了後には、浦和駅東口で慰霊式と埼玉県県庁で行っている「原爆と人間展」（しらさぎ会主催）の宣伝を行いました。
- ② 7月14日、埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議に参加し、NPO法人浦和スポーツクラブの小野崎研郎さんから「浦和東部地区における市民団体が連携した取組について」、（一社）みんなの保健室陽だまりの服部満生子さんから「健康支援から生きがい支援へ みんなの保健室陽だまりの活動」について学びました。7月21日は、地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議（川口）に参加し、高千穂大学教授大山典宏さんから、【生活保護の専門家からの警告～相対的貧困率が先進国最悪に～】をテーマにお話しいただき、学びました。

4. 今後の課題

- ・ 2023年度第1回活動委員会（秋の協同企画の検討等）の準備を進めます。
- ・ 2024年度埼玉県予算および行政執行に関する要望について、埼玉県議会各会派とのヒヤリングを進めます。
- ・ 九都県市合同防災訓練・防災フェアへのブース出展準備を進めます。
- ・ 2023埼玉県ピースフォーラムの準備、参加者の集約を行います。
- ・ 埼玉まるごとヘルスチャレンジ2023の告知、健康メールマガジンの配信準備をします。
- ・ 写真ニュース秋号（10月10日発行予定）の制作を進めます。
- ・ 11/11 4都県生協連共催企画の案内と準備を進めます。
- ・ 8/29 県内消費者団体全体研修会の集約と準備を進めます。
- ・ 10/25 第59回埼玉県消費者大会の企画・運営、申込受付の準備を進めます。
- ・ 2023年度市町村における消費生活関連事業調査について検討します。

【現在、開催を予定している会議など（機関会議を除く）】

	名称・会場・定員	開催日	対応
1	第59回埼玉県消費者大会 第6回実行委員会	8月24日（木） 13時30分～15時30分	*いずれもオンライン併用 埼玉会館3B会議室
2	県内消費者団体全体研修会	8月29日（火）	さいたま共済会館601会議室

		10時30分～15時00分	オンライン併用
3	埼玉平和・市民5団体懇談会	9月5日(火) 13時30分～14時30分	浦和コミュニティセンター 第13集会室
4	第38回埼玉県原爆死没者慰霊式 第5回実行委員会	9月5日(火) 15時00分～16時30分	浦和コミュニティセンター 第13集会室

2023年度 役職員研修会開催報告

1. 報告の趣旨

- (1) 県生協連役職員研修会は、協同組合や生協の事業、組織運営等、重要な政策テーマについて学び深めることを目的に開催しています。
- (2) 今年度は介護保険について、制度の成り立ちから現在に至る状況の変化、2024年改定を含めた今後の方向性、制度の当事者として考えなければならないことを中心に村城正さん(一般社団法人全国コープ福祉事業連帯機構代表理事)を講師にお迎えし学びました。また、後半では医療生協さいたまが県内で展開している介護保険事業、小規模多機能施設での実践報告をいただきました。

2. 開催概要

日時 2023年7月20日(木) 10時30分～12時30分
会場 埼玉会館ラウンジ・オンライン併用
参加者 コープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたま、さいたま住宅生協、さいたま高齢協、埼玉県生協連、計7生協47人

3. 講演・報告

- (1) 講演「みんなが当事者です 介護保険の改定」
-現状を知ること、いま考えるべきこと、できること-
講師：一般社団法人全国コープ福祉事業連帯機構代表理事
村城正さん
- (2) 埼玉県内での実践報告
医療生協さいたまの目指すべき姿～小規模多機能の実践を通じて～
報告者：医療生協さいたま小規模多機能型居宅介護
くまここ管理者 飯塚雄大さん



4. 参加者アンケート(抜粋)

- 村城様の講義は考えさせられました。現在の社会保障制度の実情、その課題などを踏まえ、私たちがのしなければいけないこと、求められることが視えてきました。
- 村城さんのお話は、改めて私たちの生協でもお話していただきたいと思いました。今の不安材料しかない人口減少社会と共に訪れる超高齢社会に対して、できることは地域の中で連携し合い、活かしあい、共に支え合うことの大切さを身に沁みて感じました。「地域密着型サービス」や「地域包括ケアシステム」の実現に向けて、村城さんがおっしゃる「日常生活圏域」として歩いて行ける範囲で助けを呼べるのが大切だと思います。小学校区あるいは最低でも中学校区単位で、ケアサービスの様々な事業所が多重層的にネットワーク化しているような社会をめざす必要があるのではと感じました。
- 2024介護保険改定へ向けて、どんなことがどう改定になるにか国の動きや政府に意見に更に耳を傾けていきたい。周りの家族や離れて暮らす高齢の親に改定することを伝える。
- これから労働人口が減り高齢者を支える人が居なくなってしまう危機感を感じました。高齢者が住み慣れた場所でいきいきと暮らしていくには支える場所がもっとたくさん必要であると思いました。在宅で支える仕組みが必要であることも実感しました。

2023 年度第 1 回埼玉県と埼玉県生協連定期協議報告

2023 年 7 月 27 日 埼玉県生協連

日 時：7 月 27 日(木)10 時 00 分～11 時 00 分 埼玉県生協連多目的室

出席：田中康博(消費生活課課長)、松岡信治(消費生活課主幹)、松田順嗣(消費生活課主査)、吉川尚彦(埼玉県生協連会長理事)、大久保美紀(埼玉県生協連常務理事)、長谷川悟(コープみらい執行役員)、森田康生(パルシステム埼玉専務理事)
加藤一彦(事務局長)〔敬称略〕

1. あいさつ

(1) 田中課長

本日の議題の一つでもある 2024 年度埼玉県予算編成および行政執行に関する要望については、いただいた要望を 2024 年度の予算作成に際して、できる限り対応したいと思っております。6 月に埼玉県 2022 年消費生活年報を作成しました。埼玉県内では、若者と高齢者の相談が多くなっている状況や、インターネットに関わる消費者トラブル、偽サイトでの商品購入のトラブル、屋根工事に関するトラブルが引き続き多く寄せられています。本日の協議を通して、消費者被害の防止をはじめ消費生活に関することについて、連携を強めていきたいと思っております。

(2) 吉川会長理事

日頃から県内生協にさまざまご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。また、消費者行政の推進に、献身的に取り組まれておりますことにも、敬意を表します。総会では、課長にもご挨拶をいただき、新しい体制を確立することができました。約半分の役員が交代するということですので、県からのご指導をいただきながら、進めてまいりたいと考えております。本日の定期協議では、県内生協の日頃の事業や活動をふまえたうえでの埼玉県への要望、また今後の県連の活動についてご理解をいただきたい企画についてご説明をさせていただきます。

2. 埼玉県からの報告(抜粋)

(1) 埼玉県より、2022 年度生協検査の実施報告と、今年度の生協検査の計画について、報告がありました。2022 年度の生協検査では、組織管理と会計に関する複数の指摘を行ったとのこと。なお、今年度は 5 組合の生協検査を予定しているとの報告がありました。

(2) 消費者課題では、成年年齢の引き下げを受けて若年層への啓発、エンカル消費、消費者志向経営の取り組みに県としても積極的に取り組んでいきたいと発言がありました。



3. 埼玉生協連からの報告

(1) 吉川会長理事から、埼玉県生協連の 2024 年度埼玉県予算編成ならびに行政執行に関する要望について説明を行い、埼玉県に提出しました。また、埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2023 について取り組み内容、医療生協さいたまが 8 月に開設するふれあい生協病院について報告しました。

(2) 長谷川常務理事から、生活困窮者向け奨学金制度、コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナの取り組みについて報告しました。

(3) 森田常務理事から、事業所におけるコバトンマイレージの取り組み、埼玉県の進める ALLY 企業、SDG s 企業への登録、埼玉県の子育て支援への協力について報告しました。

第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式報告

2023 年 7 月 30 日 第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式実行委員会

開催日時 2023 年 7 月 30 日(日) 10 時 00 分～11 時 45 分
 会場 さいたま共済会館 6 階ホール
 主催 埼玉県原爆被害者協議会
 協力 第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式実行委員会
 後援 埼玉県・さいたま市・さいたま市教育委員会
 参列者 130 人



埼玉県原爆死没者慰霊式は「原爆死没者慰霊の碑」が建立された 1986 年から開催され、今年で 38 回目となりました。第 30 回からは場所を室内施設に移して行われています。被爆者の高齢化にともない、埼玉平和市民 5 団体懇談会が呼びかけ、埼玉県原爆死没者慰霊式実行委員会を結成し、埼玉県原爆被害者協議会(以下、しらさぎ会)とともに準備・運営などにあたりました。2020 年からは一時的に、新型コロナウイルス感染防止の観点から参列者を限定して開催しています。今年は被爆者やご遺族、来賓、実行委員会団体代表者など 130 人が参列しました。

【式典の様子】

開会に先立ち、会場では県民の皆さんからお寄せいただいた平和のメッセージ 162 通を映像にまとめ、上映しました。式典は埼玉合唱団の「青い空は」の合唱、「開会のことば」、埼玉県内の原爆死没者名簿の奉納と進みました。2022 年度に埼玉県内で亡くなられた方 75 人を含む 1,968 人のお名前が記載された名簿が奉納され、黙とうを捧げました。

続いて行われた主催者慰霊のことばでは、しらさぎ会の原会長が「核兵器や戦争で人間の命や暮らしを守ることはできません。私たち被爆者は戦争の愚かさや核兵器の残酷さ、非人道性を明らかにしながら平和の尊さを次世代に語り継いでいく運動を推進していきます」と述べました。

来賓のあいさつ、メッセージ紹介に続いて、平和の誓いを熊谷高校の桜井碧人さんと谷平隼都さん、秩父ユネスコ協会の高比良あかりさんより行いました。熊谷高校のお二人は「私たちは戦争と原爆の残酷さを知り、学び、後世に伝え続ける責任を負っています。互いを尊重しあい、対話と協力を通じて平和な社会を築く努力を惜しまないことを誓います」と誓いの言葉を述べました。続いて行った被爆の証言では、しらさぎ会副会長の高橋溥さんの証言を斉藤とも子さんが朗読しました。その後、献花・折り鶴奉納と進み、最後に平和の願い、核兵器廃絶の思いを込めて「原爆を許すまじ」を斉唱し、終了しました。

なお、実行委員会では、多くの県民に慰霊式を知ってもらうための事前宣伝について話し合いを行いました。7 月 5 日には、浦和駅東口でしらさぎ会主催の「原爆と人間展」の宣伝と合わせて、事前宣伝行動を行いました。



※今回、来賓として参列いただいた皆様

大野元裕埼玉県知事代理

保健医療部疾病対策課 課長 根岸佐智子 様

清水勇人さいたま市長代理

総務部総務課 課長 山本岳史 様

自由民主党 衆議院議員 柴山昌彦 様

自由民主党 衆議院議員 牧原秀樹 様

自由民主党 衆議院議員 三ツ林裕巳 様

立憲民主党 衆議院議員 小宮山泰子 様

立憲民主党 参議院議員 熊谷裕人 様

立憲民主党 参議院議員 高木真理 様

公明党 参議院議員 西田実仁 様

日本共産党 衆議院議員 塩川鉄也 様

日本共産党 参議院議員 伊藤 岳 様

社会民主党埼玉県連合 新島光明 様

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 辻 浩司 様

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 木村勇夫 様

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 小川寿士 様

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 野本怜子 様

埼玉県議会 無所属県民会議 井上 航 様

埼玉県議会 日本共産党埼玉県議団 伊藤はつみ 様

駒場自治会 会長 川村洋明 様

埼玉県立熊谷高等学校 教諭 篠田 隆 様

生徒 谷平隼都 様

生徒 桜井碧人 様

秩父ユネスコ協会 高比良あかり様

「信じる人、信じない人の心理 ～消費者被害を心理学から考える～」

2023 年 7 月 18 日 第 59 回埼玉県消費者大会事務局

1. 報告の趣旨

- (1) 今年の第 59 回埼玉県消費者大会は、県内 22 の消費者団体が 3 月から実行委員会を開催し、10 月 25 日の大会開催に向けて、社会状況や消費者課題について学びながら、話し合いをすすめています。プレ学習会では、詐欺・悪徳商法やマインドコントロールについての研究で著名な立正大学教授西田公昭さんに、消費者被害防止について、心理学の視点からお話しいただくこととしました。

- (2) 日時：2023 年 7 月 18 日（火）10 時 00 分～11 時 50 分

テーマ：「信じる人、信じない人の心理

～消費者被害を心理学から考える～」

講師：立正大学心理学部 対人・社会心理学科 教授 西田公昭さん

参加：126 人（会場：51 人、Zoom：75 人）



2. 報告の内容

- (1) はじめに、埼玉県消費者団体連絡会幹事の 大久保美紀さんが開会あいさつを行いました。その後、講師の西田公昭さんから、靈感商法等の論理と寄附問題、マインドコントロールについて、なぜ、人は信じてしまうのかについて、古来からある日本人の脆弱な心理的背景や、事前に個人情報を得ながら、まるで知らなかったかのようにふるまい、言い当てる占いの戦術「ホットリーディング」について説明いただきました。私たちの個人情報は漏洩しており、友人などのふりをして接近し、さらなる情報を得てだまそうとする悪質な事例などもお話しいただきました。結論として、信じたい「人」が、信じたい「状況」におかれたから「信じてしまう」のだと話され、だまされないためには、手口のみならず、被害にあう心理も詳しく身につけること、突然に出くわす罠に正しいとっさの判断や行動を練習しておくこと、国家的にもっと弱い個人を前提にして、様々な機関が協力していくことなど、包括的な対策が必要であると締めくくられました。
- (2) 最後に、埼玉母親大会連絡会の内田典子さんから、西田さんへのお礼の言葉を述べ、閉会しました。



3. 参加者の声から

「水子は 1990 年代から崇り始めた」話をお聞きして、マインドコントロールや、詐欺に騙される時には、物理的、精神的孤立が関わると考えました。もともと信じてしまう人が孤立しているのと騙そうとしている側が孤立させるのか、両方なのか？人の孤立をテーマに話をもっと伺いたいです/「おかしい」と言えるのは周りが一般的な考えのなかからで、歪んだ考えの集団の中に身を置いてしまうとその団体の考え方に左右されてしまう。よく言われる「私は騙されない」と思っていることは危険だと思いました/どうして信じてしまうのか不思議だったがしくみがわかったことで、自分も状況によっては信じさせられてしまうかもしれないと思った。伝えていきたい。

開催予告

第59回 埼玉県消費者大会

開催
日時

10月25日(水)

参加費
無料

10:30~15:30

開催
方法

埼玉会館小ホールおよびオンライン(予定)

(YouTubeライブ配信/Zoom等)

県内22の消費者団体による実行委員会で話し合い、企画を検討しています。記念講演の講師は寺島実郎さんです。参加申込は、9月1日(金)から受け付ける予定です。ぜひご参加ください。

【全体会】10:30~12:30(会場およびYouTube配信)

記念講演講師：**寺島 実郎** さん

「世界と日本のこれから わたしたちの暮らしを考える
～消費者・市民としてどう行動するか～」(仮)

寺島実郎さんプロフィール

一般財団法人日本総合研究所 会長・多摩大学 学長

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究所修士課程修了後、三井物産株式会社入社。調査部、業務部を経て、ブルッキングス研究所に転出。その後、三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、三井物産戦略研究所所長、同会長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、医療・防災産業創生協議会会長等兼任。

著書に、『ダビデの星を見つめて 体験的ユダヤ・ネットワーク論』(NHK出版)、『人間と宗教 あるいは日本人の心の基軸』(岩波書店)、『日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題』(岩波書店)、等多数。また、TBS系列『サンデーモーニング』(日曜日8:00~/月2回程度)、TOKYO MX『寺島実郎の世界を知る力』(毎月第3日曜日、第4日曜日11:00~)など、メディア出演も多数。



【分科会】13:30~15:30(会議室およびZoom)

食の分科会：学校給食の現状から埼玉の食と農業の可能性を考える(仮)

環境分科会：わたしが出したごみの行方を知ろう(仮)

【主催】第59回埼玉県消費者大会実行委員会

2023年7月度のまとめと課題

2023年7月31日 埼玉消費者被害をなくす会 事務局

1. 全体状況

- (1) 7/28、2023年度第1回理事会を開催し、貴和設備訴訟和解、ガイドライン改訂に伴う業務規程の見直し、申入れなど4件の議案を議決・承認しました。協議事項では、2023年度「アンケート・めやすばこ」について話し合いました。
- (2) 7/28、7月差止請求・被害回復検討委員会を開催しました。奇数月継続検討中事案(差止請求18・被害回復9)、情報提供・新規取り扱い検討事案6件を検討しました。
- (3) 7/9、2023年度第1回活動委員会を開催しました。「アンケート・めやすばこ」の送付報告、広告表示改善要望活動、埼玉県消費者大会分科会などについて話し合いました。
- (4) 7/14、第2回業務規程検討チーム会を開催し、消費者契約法、適格消費者団体ガイドライン、消費者契約法施行令の一部改正に伴う、業務規程の見直しを検討しました。検討した内容をもとに、業務規程改定案を7月理事会に提案し、可決承認されました。

2. 各種事業

- (1) 差止請求事業・被害回復事業
7/31現在、差止請求では継続検討事案(取り扱い検討含む)が32件、被害回復では継続検討事案(取り扱い検討含む)が16件です。情報提供は7件でした。なお、差止訴訟を提起した貴和設備については、6/21に弁論準備期日が行われました。
- (2) 講演会・講座等の企画・運営事業
 - ① 消費者力アップ学習会 Vol.1 は、青少年メディア研究協会 下田太一さんを講師に8月8日(火)「親子で学ぶインターネットとの付き合い方」をテーマにハイブリッド形式で開催します。Vol.2は、「キャッシュレス決済」をテーマにハイブリッド形式での開催を検討しています。Vol.3についても準備を進めています。
- (3) 埼玉县委託事業(各種消費者問題に関する改善事業)
 - ① 高齢者等見守り促進事業
 - 久喜市と滑川町にて地域協議会が設置されました。(累計37自治体)
 - 今月は7自治体を訪問し、5月からの訪問自治体は累計13件となりました。
 - ② 消費者被害防止サポーター活動推進事業 サポーター登録数1,038人
 - 7/25 サポーター通信と消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・地域別交流会の案内を送付しました。現時点で50人ほどの申込。
 - ③ インターネット適正広告推進事業
 - インターネット監視業務を開始し、担当弁護士に精査作業を依頼しました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

- (1) 7/13、適格消費者団体企画委員会が開催され、9月に開催される適格消費者団体連絡協議会の実施内容について話し合いがされました。開催に向けた資料の準備等を進めます。

4. 今後の課題

- (1) なくす会の作業を日次・週次・月次・年次・都度にかけて洗い出し、手順化を進めます。
- (2) なくす会を支える賛助会員や寄附金の募集について、検討を行います。
- (3) 今後の地域での見守り活動に活かすため、地域社会における地域協議会の設置とサポーター活動の役割について、数年の取り組みの振り返りと課題化を検討します。

学習会・交流会等日程およびテーマ一覧

2023 年 7 月 31 日 埼玉県生協連

日時	学習会・催事名と会場	主催・対象	テーマ	備考
4 月				
5 月				
6 月				
1 日 (木) 10:30～12:30	埼玉県生協連第 1 回学習会 埼玉会館ラウンジおよびオンライン 37 人	主催：埼玉県生協連 対象：会員生協および関係する団体のメンバー	サステナブルファッションについて学ぶ 講師：環境省「ファッションと環境」タスクフォースリーダー 岡野隆宏さん	埼玉県補助事業
20 日 (火) 11:30～12:30	総会記念講演 埼玉会館 3B 会議室およびオンライン 67 人	主催：埼玉消費者被害をなくす会 なくす会会員、一般募集	「広告が、あなたを狙い撃ち！」 -あなたのスマホやパソコンに届く広告のしくみ- 笠井北斗さん(日本アフィリエイト協議会代表理事)	※一般募集の方はオンラインのみとなります
7 月				
1 日 (土) 14:00～16:30	埼玉協同労働推進ネットまちづくりフォーラム さいたま市文化センター 多目的ホール	主催：埼玉協同労働推進ネットワーク 対象：関心のある役職員・組合員		
18 日 (火) 10:00～11:50	第 59 回埼玉県消費者大会プレ学習会 埼玉会館 3C 会議室 51 人およびオンライン 75 人 計 126 人	主催：同実行委員会 対象：実行委員会参加団体構成員はじめどなたでも	「信じる人、信じない人の心理 ～消費者被害にあわないために～」 講師：西田公昭さん(立正大学教授)	埼玉県補助事業
19 日 (水)	埼玉労協福祉フォーラム			
20 日 (木) 10:30～12:30	埼玉県生協連役職員研修会 埼玉会館ラウンジ 20 人およびオンライン 27 人 計 47 人	主催：埼玉県生協連 対象：会員生協役職員・組合員リーダー層福祉事業職員や助け合い活動の担い手等	「みんなが当事者です 介護保険の改定」 -現状を知ること、いま考えるべきこと、できること- 村城正さん(社会福祉法人 協同福祉会理事長) 実践報告 医療生協さいたま 飯塚雄大さん	埼玉県補助事業
30 日 (日) 10:00～11:45	第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式 10 時 00 分～11 時 45 分 さいたま共済会館 130 人およびオンライン 30 人 計 160 人	主催：埼玉県原爆被害者協議会 同実行委員会		YouTube でのライブ配信 https://www.youtube.com/watch?v=SGsjdjY3nw4
8 月				
1 日 (火) 10:00～(予定)	第 40 回平和のための埼玉の戦争展 実会場イベント	主催：同実行委員会 対象：広く組合員・県民		

	埼玉会館大ホール・ホワイトエ	平和活動の担い手等		
8日(火)	消費者力アップ学習会 Vol.1 10:00~12:00 浦和コミュニティセンター第14集会室 オンライン併用	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	親子で学ぶインターネットとの付き合い方 ～保護者としてできること、子どもが気を付ける ことは何?～	埼玉県補助事業
27日(日)	第44回九都県市合同防災訓練・防災フ ェア 9:00~13:30	主催：埼玉県、志木市	物資配布訓練と展示(予定)	
29日(火)	県内消費者団体全体研修会 さいたま共済会館601 およびオンライン 10:30~15:00	主催：埼玉県(県の委託で埼玉消団連が 運営)	テーマ：「知は力なり! ~契約のキホンとトラブ ル事例を知って消費者力アップ~」 講師：鎌田伊津子さん(消費生活相談員) 午後：団体活動交流	埼玉県委託事業
30日(水) 31日(木)	きょうされん第46回全国大会 in 埼玉	主催：同実行委員会		ボランティア協力
9月				
9日(土)	埼玉県生協連ピースフォーラム 浦和コミュニティセンター第13集会室 10:30~13:00	会員生協役職員・組合員 ヒロシマ・ナガサキ平和行動参加者	テーマ ヒロシマ・ナガサキから未来につなぐこと(仮)	埼玉県補助事業
10月				
14日(土)	消費者力アップ学習会 Vol.2 オンライン予定	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：キャッシュレス決済のメリットとリスク (仮)	埼玉県補助事業 オンライン
17日(火)	景品表示法啓発講座(初級編) オンライン併用	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：未定	埼玉県委託事業 オンライン併用
25日(水)	第59回埼玉県消費者大会 埼玉会館小ホール・会議室およびオンラ イン 10:30~15:30	主催：同実行委員会 対象：実行委員団体構成メンバー 広く組合員・県民・一般も歓迎	記念講演講師：寺島実郎さん(日本総合研究所会 長・評論家)	埼玉県補助事業
11月				
2日(木)	埼玉労協教育フォーラム			
9日(木)	景品表示法啓発講座(初級編) オンライン併用	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ：未定	埼玉県委託事業 オンライン併用
11日(土)	4都県生協連共催学習会 東京都生協連会館会議室およびオンライ ン 14:00~16:30	共催：4都県生協連(千葉・東京・神奈 川・埼玉)	能條桃子さん(NO YOUTH NO JAPAN代表)、高橋悠 太さん(カクワカ広島共同代表)、都築則彦さん (NPO法人 ORIGAMI 理事長)の各団体から活動報 告とパネルディスカッション	埼玉県補助事業
13日(月)	県内消費者団体地区別研修会① 上尾東武ホテルコミュニティホール 10:30~12:30	主催：埼玉県(県の委託で埼玉消団連が 運営)		埼玉県委託事業

25日(土) 26日(日)	彩の国食と農林業の祭典(ドリームフェスタ) 熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)	主催: 同実行委員会		
21日(火) 10:30~14:30	埼玉県生協連組合員活動交流会 埼玉会館3C会議室			埼玉県補助事業
28日(火) 10:30~12:30	県内消費者団体地区別研修会② ふれあいキューブ多目的ホールC (春日部)	主催: 埼玉県(県の委託で埼玉消団連が運営)		埼玉県委託事業
12月				
8日(金)	景品表示法啓発講座(上級編) オンライン併用	主催: 埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ: 未定	埼玉県委託事業 オンライン併用
14日(木)	消費者力アップ学習会 Vol.3 オンライン予定	主催: 埼玉消費者被害をなくす会 対象: 一般募集	テーマ: 未定	埼玉県補助事業 オンライン
18日(月) 10:30~14:30	埼玉県生協連助け合い活動交流会 埼玉会館7B会議室	主催: 埼玉県生協連 対象:		埼玉県補助事業
21日(木)	埼玉生協連監事研修交流会	主催: 埼玉県生協連 対象:		
1月				
24日(水)	新春賀詞交換会	主催: 埼玉県生協連 対象:		
26日(金) 10:30~12:30	県内消費者団体地区別研修会③ 埼玉会館7B会議室	主催: 埼玉県(県の委託で埼玉消団連が運営)		埼玉県委託事業
2月				
1日(木) 10:30~12:30	県内消費者団体地区別研修会④ 東上パールビルヂング川越会議室	主催: 埼玉県(県の委託で埼玉消団連が運営)		埼玉県委託事業
9日(金)	埼玉労協防災セミナー			
20日(火) 10:30~12:30	埼玉県生協連第2回学習会	主催: 埼玉県生協連 対象: 対象: 会員生協および関係する団体のメンバー		埼玉県補助事業
24日(土)	すべてのくらしは憲法25条から第5回 埼玉集会	主催: 同実行委員会 対象:		
3月				
6日(水) 10:30~14:30	JA埼玉県女性組織協議会との第29回早春交流会	共催: JA埼玉県女性組織協議会・埼玉県生協連 対象: 組合員リーダー		

※埼玉県の補助事業は費用の半額を補助制度です。2023年度の生協連への補助額は上限額として48万円(費用は96万円)となります。

2023 年度 埼玉県生協連 日誌と予定

2023年7月	
1	埼玉協同労働推進ネットワーク まちづくりフォーラム (吉川・大久保・清水桂)
3	埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2023 第 2 回実行委員会 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美) 適格消費者団体連絡協議会企画委員会 (清水奈美)
4	第 101 回国際協同組合デー中央集会 (吉川) 第 15 回プラスチック削減オンラインセミナー (清水桂) 埼玉消費者被害をなくす会講座等支援チーム会 (吉川・清水奈美)
5	埼玉平和・市民 5 団体懇談会 (吉川・加藤) 第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式第 4 回実行委員会・浦和駅宣伝行動 (吉川・大久保・加藤)
6	埼玉消団連 7 月度幹事会 (吉川・大久保・清水桂)
10	生協総研「ワーカーズコレクティブの現在地」 (清水桂)
11	全国消団連「電気通信のサービスの課題と消費者保護～第 3 弾～」学習会 (清水桂)
13	第 1 回常務理事会 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美)
14	埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議 (吉川・清水桂)
18	第 59 回埼玉県消費者大会プレ学習会・第 5 回実行委員会 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美)
19	埼玉労福協第 2 回理事会・福祉フォーラム (吉川)
20	県生協連役員職員研修会 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美) 第 2 回理事会 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美)
21	埼玉県立大学地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議 (川口) (清水桂)
22	生活協同組合コープみらい創立 10 周年を祝う会 (吉川・大久保)
25	日本生協連第 1 回地連運営委員会 (吉川・大久保) 地域生協と中央労働金庫との懇談会 (吉川) きょうされん第 46 回全国大会in埼玉実行委員会 (加藤)
27	第 1 回埼玉県との定期協議 (吉川・大久保・加藤) 県生協連第 1 回災害対策委員会 (加藤)
28	埼玉県消費生活審議会 (吉川) 埼玉消費者被害をなくす会第 1 回理事会 (吉川・清水奈美・加藤・清水桂) 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会 (吉川・清水奈美) 埼玉県労働者共済生活協同組合第 61 回通常総代会 (吉川) 第 62 回全国消費者大会第 1 回実行委員会 (清水桂)
30	第 38 回埼玉県原爆死没者慰霊式 (吉川・大久保・加藤・清水桂・清水奈美) しらさぎ会被爆の証言の機会をつくろう (吉川・大久保)
2023年8月	
1	平和のための埼玉の戦争展 2023
3	JCA 都道府県協同組合連携組織ブロック別情報交換会 南関東地方 LP ガス懇談会
4	埼玉協同労働推進ネットワーク第 2 回運営委員会 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議
8	埼玉消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会 vol.1
10	埼玉消団連 8 月度幹事会 埼玉県議会無所属県民会議予算要望ヒアリング
17	全国消団連第 2 回理事会
18	埼玉県立大学地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議 (川口)
22	県生協連第 1 回活動委員会
24	第 59 回埼玉県消費者大会第 6 回実行委員会
25	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会

	埼玉消費者被害をなくす会検討委員会
27	九都県市合同防災訓練・防災フェア
29	県内消費者団体全体研修会
30	きょうされん第46回全国大会 in 埼玉（～31） 第68回埼玉母親大会第7回常任委員会
31	埼玉労福協第3回理事会
2023年9月	
2	適格消費者団体連絡協議会（～3日）
6	埼玉平和・市民5団体懇談会 第38回埼玉県原爆死没者慰霊式第5回実行委員会
7	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会 第1回埼玉県環境審議会
8	埼玉消団連9月度幹事会
9	県生協連ピースフォーラム
14	第2回常務理事会
15	第3回監事会
19	第59回埼玉県消費者大会第7回実行委員会
20	2023県連活動交流会
21	第3回理事会
25	埼玉県指導検査
26	日本生協連第2回地連運営委員会
28	県生協連第2回災害対策委員会
29	埼玉消費者被害をなくす会第2回理事会・検討委員会